

前 回 （ 4 月 5 日 ） の 議 論**1. 前提的事項****○現行の財務会計制度との関係について**

- ・ 現行制度の改善余地に意見はあるが、当研究会の議論の範疇ではないのではないか。
- ・ 財務会計責任を定義・制度化し、新しい財務報告制度に対する責任を制度的に担保していく必要があるのではないか。
- ・ 発生主義・複式簿記に基づく財務報告を制度的に担保するとすると、非常に時間がかかるのではないか。
- ・ 現行制度を前提とすると、発生主義に基づく財務報告の位置づけは、現行制度を補完する参考資料ということになるのではないか。
- ・ 財務書類の作成はかなり進んでおり、参考資料からはもう一步積極的に意味づけしてもよいのではないか。
- ・ 当研究会では、財務報告を法制化すべきという議論ではなく、あるべき会計基準の議論をすべきではないか。
- ・ 現行制度は所与にして財務報告の議論をしたほうがよいのではないか。
- ・ 財務報告に係る情報と現行の決算制度に係る情報とはリンクさせる必要があるのではないか。

○財務書類（財務諸表）の作成目的・利活用について

- ・ 財務諸表は財政活動を包括的かつコンパクトに表す一覧性のある資料として作成するものであり、利活用のためではなく何のためにつくるのかということをもう一度基本に戻る必要があるのではないか。
- ・ 自治体職員のためではなく、住民や住民を代表する議員のための利活用というものを重視すべきではないか。
- ・ アカウンタビリティとは納得であり、納得してもらうためにわかりやすい網羅的なデータを財務諸表として示すということが最大の利活用ではないか。

2. 基準のあり方に関する事項

○基準統一の範囲について

- ・基準を別に分けるか一つにまとめるかについては、形式的な違いにすぎず、やや広めの概念で議論したほうがよいのではないか。
- ・地方公営企業等は制度として別であり、一般会計等だけの議論とし、連結は技術論として議論していけばよいのではないか。
- ・メインである一般会計等を議論した上で、必要に応じて地方公営企業等の連結の組み替えを議論すればよいのではないか。
- ・個々の会計基準を統一するかしないかの議論とそれらを連結させてどう見せるかの議論は分けて整理すべきではないか。

○基準統一の程度について

- ・東京都モデルのような複式簿記（日々仕訳）か、改訂モデルのような決算統計を加工した財務諸表も認めるのか、基準としてのあるべき姿を議論すべきではないか。
- ・小規模団体は予算も人手も限界がある中で、決算統計を活用するやり方も認める場合、決算統計の検証可能性の議論にも入らないといけないのではないか。
- ・複式簿記では、財産管理と予算執行を突き合わせて検証できるので、財産管理のレベルが格段に上がることが大きなメリットである。IT技術が進む中、複式簿記の職員への負担感もそれほどないのではないか。
- ・会計基準の統一という中で、①会計処理の方法（時価又は原価等）、②表示（どう見せるか）、③複式簿記の必要性（固定資産台帳の作成とセット）を整理することが重要。③について、作業面・コスト面などどこに問題があるのかを議論するとともに、これをどの程度の強制力と時間猶予で詰めていくかが重要ではないか。
- ・企業会計と公会計の共通部分をベースにするのが現実的・建設的であり、グローバルスタンダードとして参考になるのがIPSASではないか。

- ・固定資産台帳の整備が重要であり、どうやって整備していくのかを重要なポイントとして考えていく必要があるのではないかな。
- ・①基準モデル・改訂モデルの統合又は統合した上で発展的展開を図るというこれまでの連続性の中で改革を進めていくのか、②これまでの流れを一旦リセットしてIPSAS又は企業会計ベースで置き直すのか、整理をすべきではないかな。
- ・自治体間の比較可能性を担保する観点から、最低限どこを統一すべきかを考える必要があるのではないかな。

○基準統一の手法・地方公共団体の規模の違いについて

- ・制度化しないのであれば、規模の違いは重要なポイントにはならないのではないかな。
- ・小規模団体をベースに考えるのではなく、一定規模以上の団体への導入を前提に、基準の議論を進めるべきではないかな。
- ・固定資産台帳の整備は規模の大小にかかわらず必要不可欠であるが、過度に負荷をかけると、ついていけない団体が出てくるのではないかな。
- ・複式簿記については、団体の規模にかかわらず、統一して導入すべきではないかな。
- ・小規模団体の支援には、クラウドが有効なツールになり得るのではないかな。

3. その他の事項

- ・基準の決め方、導入コストのみならず、システム改定等に伴うメンテナンスコストを考慮する必要があるのではないかな。